



第21回 松本市中央図書館 図書館まつり講演会

「 読書の楽しさ・物語の魅力 」

講師：高樓 方子氏



★日時：平成27年10月24日（土） 午後2時～

★場所：中央図書館 3階 視聴覚室

★定員：90名 入場無料 （要申込・先着順）

★申込み方法：直接、中央図書館2Fカウンターへお申し出ください。
また、電話でも受付いたします。

【中央図書館：☎0263-32-0099】



<講師紹介>

高樓 方子 さん



雑誌「母の友」（福音館書店）に短編を数編発表した後、絵本、童話、長編物語など、現在までに約70冊の子どもの本を執筆。『いたずらおばあさん』（フレーベル館）『へんてこもりにいこうよ』（偕成社）で、路傍の石幼年文学賞、『十一月の扉』（現在講談社）サンケイ児童出版文化賞、『おともださにナリマ小』でサンケイ児童出版文化賞とJBBY賞、『わたしたちの帽子』（フレーベル館）で、小学館児童出版文化賞と赤い鳥文学賞を受賞。

そのほか、絵本『まあちゃんのながいかみ』（福音館書店）『つんつくせんせい』シリーズ（フレーベル館）長編『時計坂の家』（リブリオ出版閉鎖のため、来年福音館書店より再刊）、翻訳『小公女』（福音館書店）、新しい作品に、『ルウルウおはなしして』（岩波書店）『リリコは眠れない』（あかね書房）『おーばあちゃんはきらきら』（福音館書店）などがある。札幌市在住。